

インドでエレベータの新工場を全面稼働 建築需要が高まるインド市場に向け生産能力を 3,000 台に追加増強

フジテック株式会社（本社：滋賀県彦根市、社長：原田政佳）のグループ法人フジテック・インド（本社：カンチープラム、社長：シャキール・アーメド）は、チェンナイ市近郊にあるエレベータ工場に第二工場を建設し、本年 2 月に全面稼働いたしました。

第二工場は、需要が高まるインド国内での拡販や、南アジア地域への輸出拡大を目的に建設しました。生産スペースは従来の 2 倍以上に拡張しました。また、新たに高さ 78.9m のエレベータ研究塔を建設しました。高速機種の機器開発などフジテック・インドにおける開発体制を強化し、建物の高層化が進むインドのエレベータ需要に対応します。

フジテック・インドでは、インド国内市場向けのエレベータ標準機種の販売が好調であるため、今後さらに生産能力を増強し、2023 年中に現在の 2,000 台から、1.5 倍となる年間 3,000 台に拡大する計画です。事業エリアの拡大と増産体制の着実な構築により、中期経営計画“Vision 24”におけるグローバル事業のさらなる拡大を推進します。



完成した第二工場

【フジテック・インドについて】

設立	2004 年
事業内容	昇降機の製造、販売、据付、保守、修理
親会社との関係	連結子会社
インド内の拠点数	フジテック・インド 16 カ所 Fujitec Express Limited 1 カ所

■主力商品



2021年発売
インド市場向けエレベータ標準機種
「REXIA-S」

■直近の主な受注



SMART WORLD ORCHARD
(インド・グルガーオン)
住宅プロジェクト向けエレベータ 441台

【工場概要】

所在地	インド・カンチープラム
工場稼働	2011年
生産機器	インド国内および南アジア向けエレベータ
出荷先	インド、シンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、ベトナム、タイ、スリランカ、サウジアラビアなど
敷地面積	約 39,000 m ²
完成時期	建物竣工：2021年12月 / 全面稼働：2023年2月

【インド工場の環境貢献】

塗装ラインでは、インド政府の公害防止委員会によって承認された排水処理プラントを新たに設置しました。排水はいくつもの処理プロセスを経て、クリーンな水に戻しリユースされ、塗装工程は「ゼロ・リキッド・ディスチャージ (ZLD) ※」になります。

※無排水化

【 フジテックについて 】

フジテックは、エレベータ・エスカレータ・動く歩道の専門メーカーです。研究開発・製造・販売・据付・保守・リニューアルまで一貫体制で行い、世界 24 の国と地域に“安全・安心”で“快適”な移動空間を提供しています。

設立 : 1948 年 2 月 9 日

上場市場 : 東京証券取引所 プライム市場

公式 HP : <https://www.fujitec.co.jp/>

【 本件に関する報道機関からのお問い合わせ 】

フジテック株式会社 広報室

TEL : 03-4330-8233 FAX : 03-4330-8220